（様式）

令和２年度「ICTによる地域課題の解決マッチング会」地域課題応募書

提出日　令和３年　月　日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 応募者 | 団体名 | *※　地方公共団体の名称を記載* | |
| 担当者  （所属・役職・氏名） |  | |
| 電話番号 |  |
| Eメール |  |
| 地域課題の概要 | 該当地域 | *※　「○○市全域」、「○○市○○地区」等と記載* | |
| 分野 | *※公募する地域課題については分野を問わないが、以下の11分野を参考とする。*  *(ア)教育、(イ)医療・介護・健康、(ウ)子育て、(エ)働き方、(オ)防災、*  *(カ)農林水産業、(キ)地域ビジネス、(ク)観光、(ケ)官民協働サービス、*  *(コ)スマートシティ、(サ)IoT基盤* | |
| 地域課題の内容等 | *※地域課題（悩み）の内容を可能な限り具体的に記載すること。*  *※記載された地域課題は****公表予定なので、公表できる範囲で記載すること****。*  *＜例１＞* 地域課題の情報収集及び分析  DXやスマートシティを推進していくうえで、地域の課題、現状を把握し、その分析を行うことは必要不可欠である。そのため、地域、企業、学校等、様々な分野の地域課題について、統計学的に有効的な意見を市民から簡易に収集する仕組み、また、収集した意見などを政策実現に向けて簡易に分析（優先順位付けなど）する仕組みを検討したい。  *＜例２＞* AIを利活用した地域オンリーワンレシピ開発  市内には地域特産品としてブランディングされた農産物があるが、それを利用した加工食品が停滞しつつある。市内に直接、加工する製造事業者がいないこともあるが、小規模事業者においても加工方法が見えてこないということであった。そこで、AIを活用し、既成概念にこだわらない未知なるオンリーワンレシピを開発するモデルを構築したい。  *＜例３＞* 災害時の市民の情報把握や伝達  地域の防災力向上を目指したスマート防災の取組について、避難勧告時の携帯電話等の位置情報データ分析を行い、効果的な啓発方法を検討したい。また、スマートフォンがない状況でも利用可能なものがないか考えたい。さらには平常時でもその環境を有効に活用するための利用モデルも検討したい。  ※参考：  東北総合通信局ホームページ「報道発表資料」  ・地方公共団体の地域課題をICTで解決するアイデアを公募（令和2年12月10日）  【別紙1】 令和2年度「地方公共団体の地域課題」概要  https://www.soumu.go.jp/soutsu/tohoku/hodo/r021210b1001.html  中国総合通信局、中国経済産業局｢報道発表資料｣  ・「地方公共団体が抱える地域課題の解決案」を公募（令和2年11月11日）  【別紙１】地方公共団体からの応募された地域課題  https://www.soumu.go.jp/soutsu/chugoku/hodo\_2020/01sotsu08\_01001170.html | |